

取扱説明書 Housetec

Living with ideas

システムバスルーム 集合住宅向け

M・F・NJ・NW・B シリーズ YTA シリーズ

安全上のご注意

必ずお守りください

- ◎ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
- ◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- ◎表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危険の程度」を示しています。

注意 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危険・損害の程度」を示しています。

◎お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| 絵表示 | 意味 |
|-----|---|
| 🚫 | このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。 |
| ❗ | このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。 |

警告

- 🚫 風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしない
 - おぼれたり、けがやけどをするおそれがあります。
- 🚫 お酒を飲んで入浴しない
 - 足をすべらせころぶおそれがあります。
- 🚫 幼児や身体の不自由な方だけに入浴させない
 - おぼれたり、けがやけどをするおそれがあります。
- ❗ 排水栓は確実に閉める
 - 空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

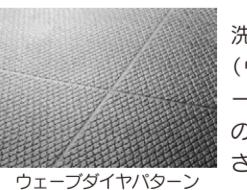
注意

- 🚫 壁パネルに無理な力を加えたり、硬いものをぶつけたり、こすりたいしない
 - 壁面に割れや凹凸がある場合は、壁面に直接手をあてておこなってください。
- 🚫 ドアのハンドルや引き手にぶら下がったり、無理な力をかけない
 - ドアが外れ、けがをするおそれがあります。
- 🚫 排水口にシンナーなどの溶剤を流さない
 - 排水部分が破損して、水漏れの原因になります。
- 🚫 排水栓をつけないでいるくさりの浴槽取り付け部を無理にまわさない
 - 取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。
- ❗ 床が石けんや湯あかで濡れているときは、洗い流す
 - ころんだけをするおそれがあります。

使用方法と使用上のご注意

「翌朝快床」について

(ユニッテリア・YTAシリーズのみ)



洗場の床が「翌朝快床（ウェーブダイヤバーン）」の場合は、以下の特性をご理解ください。
ウェーブダイヤバーン

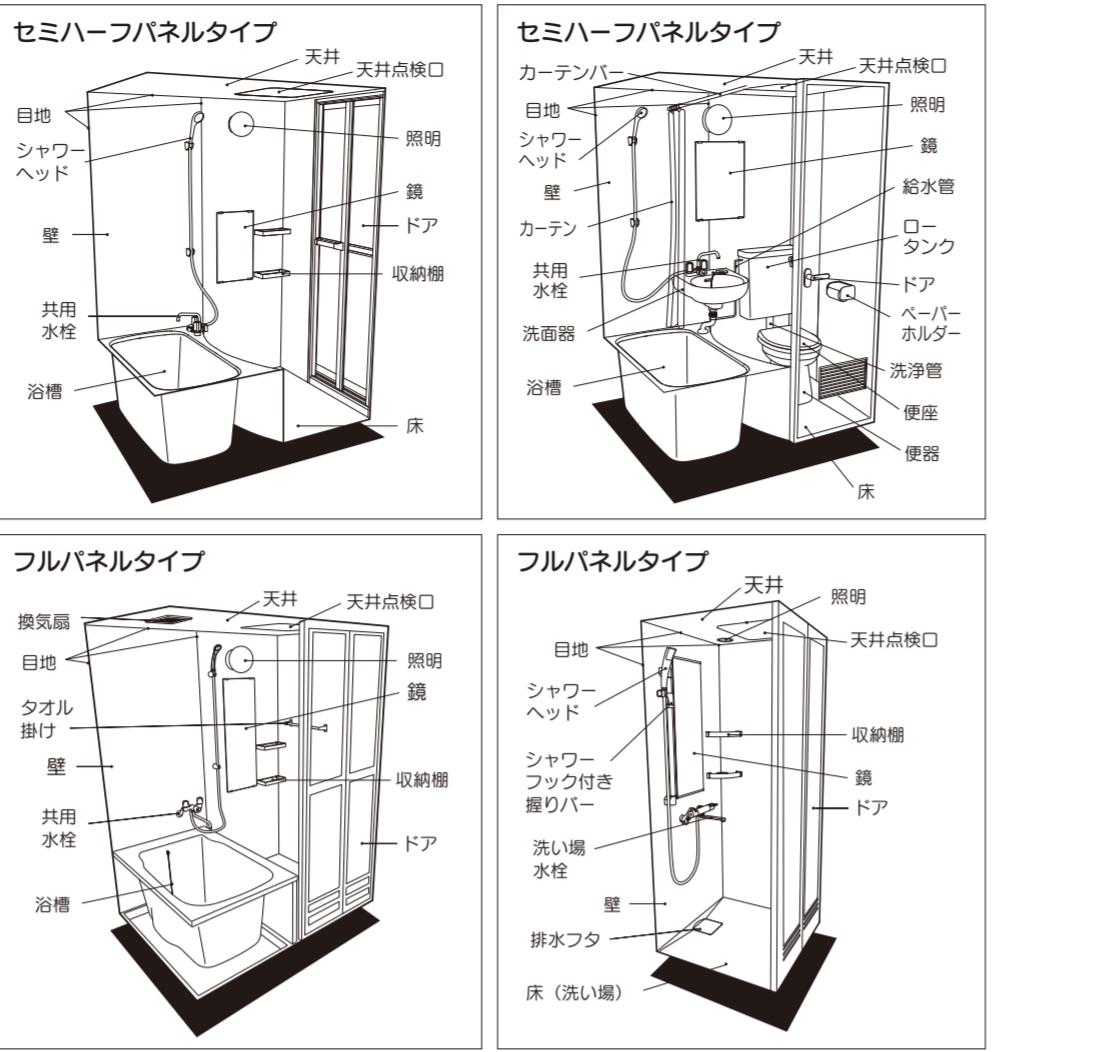
日常のご使用では

- 風呂いすや洗面器が床に置いてあると、その設置部は排水の障害となって水が残り、他の部分に比べて乾きが遅くなります。

初めてご使用になる場合

- 床表面に製造時の油分が付着して「翌朝快床」が持つ本来の性能を発揮できない場合があります。この油分は入浴していると次第に洗い流されますが、初めてご使用になるときに浴室用の中性洗剤で床を洗っていただくと、より早く「翌朝快床」の性能が発揮されます。

各部の名称 ●現品は図と異なる場合がありますので、ご了承ください。



ロータンクについて

(便器後側に設置してある場合)

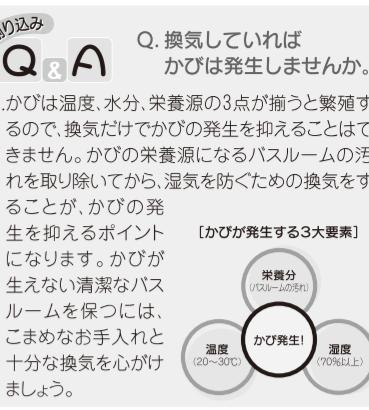
- ロータンクは便器の汚物を流すために必要な水をためておく物です。ハンドルを引くと水が流れ自動的に水が供給されます。
- ロータンクの中へ異物(ビン、缶等)を入れないでください。流れ悪くなります。

換気について

(便器後側に設置してある場合)

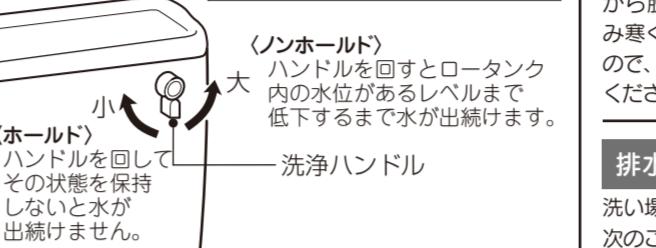
- 換気は3時間を目安に
不充分な換気はカビの原因になります。入浴後、換気扇は時間を目安に運転してください。入浴中以外はごまめに風呂フタを使用します。

24時間換気に対応していない換気扇で24時間の換気運転をすると、換気扇の使用年数が短くなります。専用の取扱説明書もあわせてお読みになって、ご使用ください。



(入浴中の換気は避けた)
換気扇内で発生した結露水が落ちたり、ドアのガラリから脱衣室の空気が流れ込み寒く感じることがありますので、入浴中の換気は避けたください。

(入浴後は水をかけて)
最後に入浴した人が壁や床に冷水のシャワーをかけておくと、こもった蒸気が冷えて、換気効率が上がりります。



(排水について)
洗い場の排水口には、臭気止め機構(トラップ)がついておりますのでご注意ください。

(目皿、ヘアキャッチャーを外したまま使用しない)
●目皿を取りはずした状態でのご使用はお避けください。毛髪やごみなどの詰まりの原因となります。

(トラップ封水切れの注意)
●長時間留守にする場合、蒸発等により封水切れで悪臭が発生する場合がありますのでご注意ください。万一臭気が発生した場合は、換気をし、排水トラップに水を流してください。

水が止まらない場合

- オーバーフロー管から流れている場合はタンク内の水が所定の水量よりも異常に多い場合です。この場合にはフロート(白い浮玉)がタンクの壁面に当たって作動していないため、フロートを壁面より離してください。(水が供給されていない場合も同じです。)
- 排水金具から流れている場合はフラッパーが外れた場合とフラッパーと排水金具との間にゴミ等がからまつてフラッパーと金具が密着していない場合です。フラッパーの支点ダボを差し込むかフラッパーを上げてごみを取り除いてください。

(表面保護について)
衛生的で、美しいバスルームを保つために、次のことにご注意ください。

床・浴槽・カウンターを傷つけないために

- かたいものでこすったり、重くてかたいものを床に落とさないでください。
- タバコなどの火気を近づけないでください。傷つき、ヒビ割れの原因となります。
- 壁・天井への穴あけ・釘打ちなどは絶対にしないでください。

壁・天井・ドア面を傷つけないために

- かたいものでこすったり、たいたりしますと傷つき破損するおそれがありますのでご注意ください。
- 壁・天井への穴あけ・釘打ちなどは絶対にしないでください。

壁面を変色させないために

- 壁面に吸盤付の石けん受けなどを取付けますと、吸盤が壁面を変色させることができます。吸盤が直接壁面に触れないように注意してください。

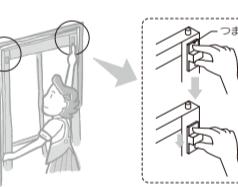
ドアについて

ドアの開閉は静かに

- ドアの急激な開閉はしないでください。(ドアは静かに開閉してください。) 手や足をはさまれて、けがをするおそれがあります。

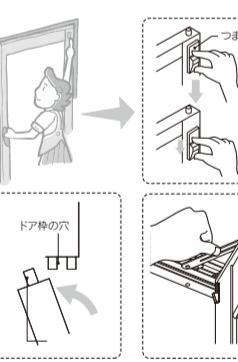
ドアの取り外し方 (低床タイプのみ)

- 折戸
 - ロック付きの場合、解錠します。
 - 脱衣室側から○で囲んだ部分のつまみ(2ヶ所)を下げながらドア上部をバスルーム側に倒してください。その際ドア上部は片方ずつ外してください。



開戸

- チャイルドロックを解錠します。
- 脱衣室側から○で囲んだ部分のつまみ(2ヶ所)を下げながらドア上部をバスルーム側に倒してください。
- つまみを下げたままドア上部をバスルーム内側に少し倒し、ドアのピボットをドア枠の穴から取り外してください。
- 両手でしっかりとドアを持ち、脱衣室側に取り外してください。その際、アームストッパーは持ち上げてください。



ドアの取り付け方

- 折戸・開戸ともに、取り付け方は逆の手順で行ってください。

浴槽と風呂フタについて

浴槽

- 浴槽に無理な力をかけないでください。ヒビが入つて、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。

●風呂水洗浄剤が入ったお湯を、浴槽に長時間ためておくと、浴槽や排水口のパッキンを傷める原因になります。

●各棚(1段ごと)に ■で表示した以上のものを置かないでください。
变形や破損の原因になります。

●棚にぶら下がったり、強く引っぱらないでください。
破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。

●下部点検口フタにのらないでください。
破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。

●さびやすいものを棚に放置しないでください。
もろいさびにより、さびがでなくなるおそれがあります。

●棚にフックなどをかけないでください。
变形や破損の原因になります。

注意

●風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしないでください。

●フタの開け閉めは水栓をよけておこなってください。

●風呂水洗浄剤を使わないでください。

●フタの開け閉めは水栓をよけておこなってください。

●入浴剤を使用するときは、は、浴槽器、入浴剤の取扱説明書を十分に確認してください。

●浴槽に無理な力をかけないでください。ヒビが入つて、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。

●風呂水洗浄剤が入ったお湯を、浴槽に長時間ためておくと、浴槽や排水口のパッキンを傷める原因になります。

●各棚(1段ごと)に ■で表示した以上のものを置かないでください。

变形や破損の原因になります。

●棚にぶら下がったり、強く引っぱらないでください。

破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。

●下部点検口フタにのらないでください。

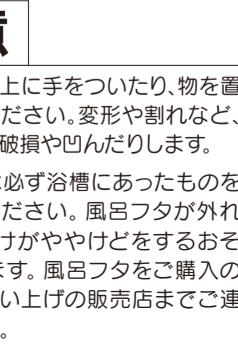
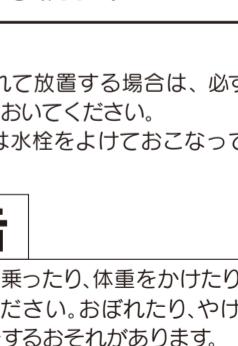
破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。

●さびやすいものを棚に放置しないでください。

もろいさびにより、さびがでなくなるおそれがあります。

●棚にフックなどをかけないでください。

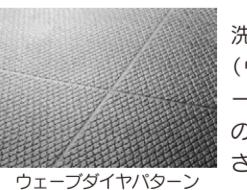
变形や破損の原因になります。



使用方法と使用上のご注意

「翌朝快床」について

(ユニッテリア・YTAシリーズのみ)



洗場の床が「翌朝快床（ウェーブダイヤバーン）」の場合は、以下の特性をご理解ください。
ウェーブダイヤバーン

日常のご使用では

- 風呂いすや洗面器が床に置いてあると、その設置部は排水の障害となって水が残り、他の部分に比べて乾きが遅くなります。

初めてご使用になる場合

- 床表面に製造時の油分が付着して「翌朝快床」が持つ本来の性能を発揮できない場合があります。この油分は入浴していると次第に洗い流されますが、初めてご使用になるときに浴室用の中性洗剤で床を洗っていただくと、より早く「翌朝快床」の性能が発揮されます。

排水栓について

目地について

(防水性能上いたせつな目地材)

注意

床・壁・天井の継目部分の目地材(コーキング)を傷つけたり、切つたりしないでください。水漏れのおそれがあります。

警告

●目地材は水漏れを防ぐために大変重要なものです。

●傷めたり、取りはずしたりしないでください。

●入浴後、目地にかびなどが生えないように換気してください。

照明について

過熱して、火災の原因になるおそれがあります。

照明器具にタオルなどをかけないでください。

照明器具にタオルなどをかけないでください。

お願い

●照明には直接水やお湯をかけないでください。

●照明器具にタオルなどをかけないでください。

●照明器具にタオルなどをかけないでください。

警告

●排水栓は確実に閉める

空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

●排水栓は確実に閉める

空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

●排水栓は確実に閉める

お手入れ方法

長くご愛用いただくために日頃のお手入れをしてください。

お手入れに必要な用具

●乾いたやわらかい布またはスポンジ

●毛先の柔らかいブラシ・床全体を洗う時に使用します。

●浴室用中性洗剤
皮脂や石けんかすの付きやすいところ
(浴槽、床、壁など) のお掃除に使用します。

●浴室用クリームクレンザー
(おふろのルックみがき洗い: ライオ
ン) 床や鏡にこびり付いてしまった汚
れを落とすために使用します。

「おふろのルックみがき洗い」以外は使わないで
ください。また、他の部材には使用しないでください。

床のお手入れ

床は排水効果の高いパターントンによって乾きやすくなっていますが、
石けんかすや皮脂などの汚れがたまると乾きが遅くなります。汚
れがたまり乾きが遅くなる前に、こまめなお掃除をお願いします。

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけ、
つけられかねばや皮脂、シャン
プー・リンス成分を流してください。
(週に1回)

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2~3分置いてから、柔らか
いスポンジで床の表面全体を洗ってください。

お願い

●シャンプーや洗浄剤は床に残らないよう必ず洗い流して
ください。

液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。

●床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすら
ないようにしてください。

コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できな
いおそれがあります。

床及び浴槽下と浴槽まわりのお手入れ

毎日

●湯あかや石けんかすは乾いてからでは落ちにくくなります。
●ご入浴後排水するときに、やわらかい布またはスポンジで床
や浴槽をかるく水洗いでください。このとき、床周囲のコ
ーキング(目地)材はブラシでこすらないでください。

●中性洗剤をお使いになれば、さらに美しくなります。

週に1回

●浴槽排水口にたまつた髪の毛等のごみを取り除いてください。
また、そのごみは排水口に流さないでください。

●浴槽下からお湯を排水するタイプは、ぬめりが発生しやすい
ため、ホースで放水してください。

お願い

●シャンプーや洗浄剤は床に残らないよう必ず洗い流して
ください。

液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。

●床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすら
ないようにしてください。

コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できな
いおそれがあります。

浴槽の中に洗剤や酸素系漂白剤を入れて風呂フタ

や風呂いす、衣類のつけ置きをしない

浴槽が変色したり、バッキンを痛めたりする原因と
なります。

浴槽は定期的に掃除する

底面についているマイクロストップは、汚れがたまる
とすべりやすくなり、けがをするおそれがあります。

風呂フタは必ずシャワーで洗う

浴槽でつけ置き洗いをすると、風呂フタ表面から水
が入りこみ、水が抜けなくなります。

床の排水後には軽く水滴を拭き取ってください

●床は、FRP(繊維強化プラスチック)でできているため、従来
のタイルに比べ排水後、水滴が残ることがありますので、軽く水
滴を拭取ることをご推奨いたします。

洗場床の周囲、排水口周り、浴槽下のお手入れの際 注意していただきたいこと

●お手入れは、やわらかい布またはスポンジで中性洗剤の使用
をご推奨いたします。

●お手入れするときは、硬質タワシやクレンザー、みがき粉等は
使用しないでください。床面の割れ、はがれの原因になります。

●重量物をひきすり、衝撃を与えないようにしてください。
割れ、傷の原因になります。

排水フタはこまめにお手入れ

●排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる所ですので、
水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落してください。

●排水フタは、模様面が表面です。

お願い

●排水フタを裏返しにして床の上に
置かないでください。

排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

目皿の外し方(FJBの場合)

●目皿の立ち上がり部分を
浴槽側に少し押します。

●洗場側の持ち上がり部分
を持って取り外します。

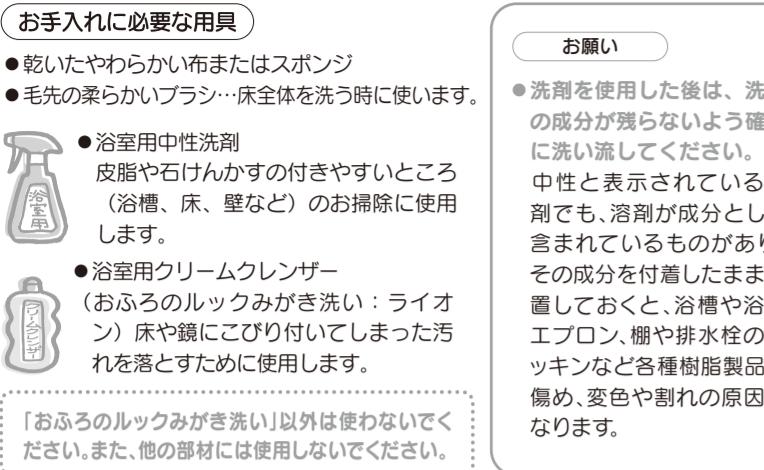
株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841

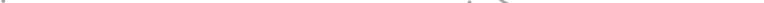
Tel. 027-395-0410 www.housetec.co.jp

2W00003966 | 2024.4

△ 注意



△ 注意



壁・天井・目地のお手入れ

床・壁・天井の継目部分にはめ込まれている目地材やコーキングは、
ごみやあかがつきやすく、かびが発生することがあります。

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけ、
つけられかねばや皮脂、シャン
プー・リンス成分を流してください。
(週に1回)

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2~3分置いてから、柔らか
いスポンジで床の表面全体を洗ってください。

お願い

●シャンプーや洗浄剤は床に残らないよう必ず洗い流して
ください。

液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。

●床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすら
ないようにしてください。

コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できな
いおそれがあります。

お手入れに必要な用具

ドアのお手入れ (各タイプ共通)

●ドア (障子または框)

毎日 最後に入浴した人がドアにシャ
ワーをかけて、身体を洗ったときに飛び
散った石けんかすや皮脂を流してください。

週に1回

●やわらかい布、またはスポンジに中性洗剤をつけて、壁・
天井・目地の汚れを拭きとってください。

お手入れの際注意していただきたいこと

●目地材は防水性能上大切な役割をはたしております。取り
はずしたり、傷つけたりしないようご注意ください。
(ご注意)

●お手入れするときは、歯ブラシ、たわしなどは使用しないで
ください。目地材を傷め、水漏れの原因となることがあります。

排水まわりのお手入れ

排水トラップは臭気止めの効果
をはたす重要な部品です。

排水トラップは常に清潔に

●トラップ内に毛髪やごみが詰
まりますと、排水能力が低
下し不衛生になるばかりで
なく、床面に水があふれたり
水漏れの原因になります。週に1回は清掃してください。

●万一詰まった場合はすぐに取
り除いてください。

お掃除の手順 (N.J, NW, B, FJBの場合)

1) 排水フタをはずします。

2) 目皿もしくはヘアキャッチャーフラッシュをはずします。

3) ヘアキャッチャーや排水トラップの中の毛髪やごみを取り除
きます。

バッキンに不具合を感じた場合

ドアのバッキンは定期的に交換が必要な消耗品です。

ご使用中に切れたり、外れて元に戻せなかったり、
不具合を感じた場合は、お買い上げの販売店などに
ご相談ください。

△ 注意

ドアのバッキンが切れたり外れたまま使わない
水漏れのおそれがあります。

ドアパッキン

週に1回 ドアの障子またはドア枠についている
パッキンは、洗い場の排水が脱衣室側へ流れないよ
うにするための重要なパーツです。浴室用中性洗剤
を付けて柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

お掃除の手順 (N.J, NW, B, FJBの場合)

1) 排水フタをはずします。

2) 目皿もしくはヘアキャッチャーフラッシュをはずします。

3) ヘアキャッチャーや排水トラップの中の毛髪やごみを取り除
きます。

ドアパッキンに不具合を感じた場合

●ドアパッキンのお手入れにタワシや歯ブラシ、かび取り剤など
の洗剤は使用しないでください。表面を傷めるおそれがあります。

ドア(開閉具合の調整)

●框戸: ガラリあり

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまっ
たり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ
(掛け金) とドア枠のストライクボックス
(掛け金を受けるへこみ) の位置を調整し
てください。

●ヘアキャッチャーフラッシュ

ヘアキャッチャーフラッシュはトラップ内側の溝(4ヶ所) の間にはめ
込んで45度まわしてください。

●除菌液

ヘアキャッチャーフラッシュのお手入れ方法は、専用の取扱
説明書をご覧ください。

排水フタ着脱方法

●洗い場床排水口部と排水フタとのコーナーのすき間、又は指
掛け部に、指先を掛けてください。

排水フタ指掛け部

●排水フタ指掛け部を指先に掛け、持ち上げてください。

排水フタはこまめにお手入れ

●排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる所ですので、
水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落してください。

●排水フタは、模様面が表面です。

お願い

●排水フタを裏返しにして床の上に
置かないでください。

排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

目皿の外し方(FJBの場合)

●目皿の立ち上がり部分を
浴槽側に少し押します。

●洗場側の持ち上がり部分
を持って取り外します。

お願い

●排水フタを少し押します。

●洗場側の持ち上がり部分
を持って取り外します。

お願い

●排水フタを少し押します。